

被ばく低減対策好事例集

場所		分類							番号	29-11
原子炉建屋内	RB	TB	4	1	時間					
タービン建屋内	TB			2	距離					
R ZONE	R			3	遮へい					
Y ZONE	Y			4	線源の除去					
G ZONE	G			5	遠隔、ホット化					
その他 ()	Z			6	汚染拡大防止					
				7	その他					
内容		復水器内高線量率貯留水の希釈								
作業部位		1号機タービン建屋 地下1階復水器ネックヒータ廻り								
概略		復水器内貯留水を希釈した後、移送・排水することで被ばく低減を図った。								
評価 (定性 定量)	効果		対策前	対策後						
		被ばく線量(mSv)	--	--						
		人工数(人日)	--	--						
事例詳細										

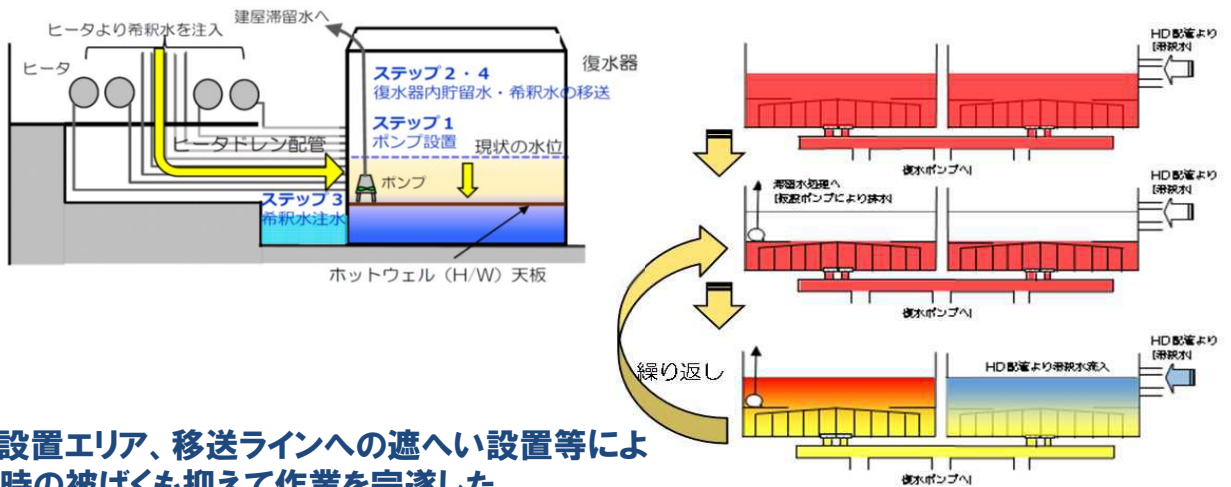
対策前 復水器内部貯留水が高線量率であるため、移送時に被ばくが増加する恐れがあった。

対策内容 復水器内貯留水を希釈し放射能濃度を約1/30にして作業を行った。

■地下階ユニット設置エリアの線量低減

復水器内高線量貯留水

復水器内貯留水へ希釈水を注入する事により、復水器内貯留水の放射性物質濃度を約1/30まで薄め、移送時の被ばく線量を低減した。



ポンプ設置エリア、移送ラインへの遮へい設置等により作業時の被ばくも抑えて作業を完遂した。

東京電力HD殿 HPより